2007年度未踏ソフトウェア創造事業

影電話 - Teleshadow plusの開発

開発代表者:橋本 翔 共同開発者:安田 俊平

小泉 麻理子

担当PM:筧捷彦

プロジェクト管理組織:株式会社メルコホールディングス

離れた友人・家族同士が同じ空間に居るように感じられる、影を使った家具





- ▼ テレビの横や部屋の隅に置いてあって、常に起動させておく
- 電話やビデオチャットの様に「リアルタイムにメッセージを送り合う」だけではなくお互いの「存在を感じる」コミュニケーションができる
- ✓ しかしプライバシーに踏み込むような、見られている感覚は無い

私たちは普段、風邪をひいて咳をしている姿を見たら「大丈夫?」と声をかけます。しかし、遠隔コミュニケーションにおいては、それは難しいものでした。

影電話は影をネットワーク上でやりとりするメディアとして用いる事で、その「相手の存在を感じる」 事によるコミュニケーションを可能にします。